

こどもの国ニュース

第535号 2014年6月号

発行 社会福祉法人こどもの国協会
〒227-0036 横浜市青葉区奈良町700(☎045-961-2111)
編集・制作 (株)朝日マリオン21 印刷 (株)朝日プリンテック



新しい牛舎においでよ



新牛舎が4月に完成してから2カ月がたちました。きれいになっただけでなく、間近から牛の様子を見られるようになり、以前にも増して入園者の皆さんに好評です。新たに導入された自動給餌機も人気で、見学の日玉の一つになりました。牛舎内は風通しがよく、牛1頭あたりのスペースも広くなったため牛たちも快適そうです。

まぢかに牛を観察

自動給餌機は、エサを与える時間や回数、量をあらかじめ設定しておいた通りに自動でやってくれる機械です。牛には何種類かのエサを与えますが、この機械で扱えるのは配合飼料などです。牧草などのエサは飼育員の手作業になります。大きな体を維持し、多くのお乳を出すために牛は、たくさんのおエサを食べる必要があります。出すお乳の量や健康状態にあわせてエサの量を変える必要もあります。自動給餌機で飼育員の労力を減らせるだけでなく、正確に量をはかることができるので、牛をより丈夫に飼育するのに役立つと思います。営業時間内に3回稼働させていますので、運のいいお客様は見る事ができるかもしれません。

古い牛舎は、こどもの国が開園する前に完成。約50年がたつて老朽化したため昨年暮れから建て替え工事をしていました。以前は、窓越しにしか中の様子を見学することができませんでした。中も暗く見づらかったのですが、新牛舎では中に見学通路を設けたので、牛舎内に入ることができるようになりました。エサを食べている様子や寝ているところなど、色々な動きや表情を観察できます。作業している飼育員との距離も近いの

配合飼料は給餌機で

暑い牛舎は、こどもの国が開園する前に完成。約50年がたつて老朽化したため昨年暮れから建て替え工事をしていました。以前は、窓越しにしか中の様子を見学することができませんでした。中も暗く見づらかったのですが、新牛舎では中に見学通路を設けたので、牛舎内に入ることができるようになりました。エサを食べている様子や寝ているところなど、色々な動きや表情を観察できます。作業している飼育員との距離も近いの

天井・床広げゆったり

で、気軽に質問などをしてみてください。暑さに弱い牛のために天井を高くしました。窓や壁の一部は、風通しをよくするため網となりました。数十年前に比べて大きくなった乳牛のために、牛床を広くし、牛たちがゆったりと寝られるようになりました。また、牛舎や酪農についての説明パネルや、実物のエサなどを展示したPR展示室をつくりました。展示物はまだ、それほど多くはありませんが、これから充実させていきます。

こどもの国は、皇太子殿下(現天皇陛下)のご成婚記念事業として、全国から寄せられた国民のお祝い金を基金に、昭和40(1965)年に開園しました。以来、自然の中で子どもたちがびやかに遊べる施設づくりと独自の遊びの場の提供に努めてきました。小紙は開園当初からこどもの国の活動や取り組みを紹介し、各地の教育委員会のご協力で、全国の小・中学校に広く配布していただいています。引き続き配布していただくよう、お力添えをお願い申し上げます。

- 2 春のフォトコンテスト結果発表 牧場さんぽ
- 3 春まつり 4連休に5万5千人 連載コラム「自然の扉 ひらけごま」
- 4 竹馬教室で腕だめし 皇室とともに

こどもの国ニュースの用紙は王子製紙株式会社のご提供によるものです

早起して、みんなで日本を応援しよう!

絶対に負けない戦いが、そこにはある

2014 FIFAワールドカップ ブラジル グループステージ第3戦 日本×コロンビア

6/25(水)あさ4:40から放送

6/24(火)FIFAワールドカップデイリー 日本×コロンビア直前スペシャル テレビ朝日系列 独占生放送! tv asahi

春と家族の思い出パチリ



グランプリ 鈴木恵子さん 準グランプリ 後藤真由美さん



こどもの国賞



菊池雅代さん



岡野富佐代さん



吉澤麻紀さん

フォトコンテスト

「春の風景と家族」をテーマに開催した「春のフォトコンテスト」に計213点の写真が寄せられました。グランプリには鈴木恵子さん（横浜市）、準グランプリには後藤真由美さん（神奈川県綾瀬市）の作品が選ばれました。

グランプリは鈴木さん

春のフォトコンテストは今回で2回目、3月10日から4月14日の期間で開きました。

鈴木さんにはCanonミラーレス一眼カメラ、後藤さんにはCanonコンパクトカメラを副賞として贈呈しました。

また、こどもの国賞には菊池雅代さん（横浜市）、岡野富佐代さん（神奈川県川崎市）、吉澤麻紀さん（横浜市）の作品が選ばれ、こどもの国の年間パスポートを贈呈しました。

以上の5人の受賞作への講評と、その他の入賞者（副賞にはそれぞれオリジナルグッズを贈呈）は以下の通りです。

鈴木さん「春の日差しの中を楽しく歩いて歩く親子連れのバックには満開のサクラとこいのぼり。隅々にまで注意が行き届いた完璧な構図です」
後藤さん「満開のサクラに届くかのように思いっきりジャンプ！ 手や髪のかたちが一番面白く瞬間を逃さず、タイミングよく見事にとらえました」
菊池さん「面白い構図の写真です。3人の子もたちとお父さん

さんとで『三角形』ができあがりました。みんなの笑顔の瞬間が上手に写っています」
岡野さん「鮮やかな青空をバックに桜が映えています。おにぎりをおぼるお父さんの表情が実に良い。父娘の思い出に残る記念写真ですね」
吉澤さん「高い、高い」をされて喜ぶ娘さん。お母さんとの幸せな一瞬が写っています。家族写真として本当に素晴らしいですね」
味の素賞 山本美穂さん、吉澤久さん、草野裕子さん、土屋崇さん、加藤実さん▽FMヨコハマ賞 山本大介さん、仙波はる香さん、本吉芳江さん、窪田春菜さん、壽原知香さん▽アサヒカメラ賞 佐々木貴代美さん、岡本八重子さん、上林知佳さん、泊香織さん、福原陽介さん▽Canon賞 根本しのぶさん、甲斐健太郎さん、中田邦由さん、望月美穂さん、増田絵美さん、松本郁恵さん、仁保真由子さん、後藤健一さん、大原まりさん、田中茉莉子さん（順不同）



雨にぬれるの大キライ

体が冷えて体調を崩すことも

牧場さんぽ

今年もそろそろ梅雨がやってきます。雨の日が続いたり、蒸暑くてジメジメしたりして嫌いなあ……と思う人も多いのではないのでしょうか。それは人間だけではなく、動物たちも同じようです。

動物園にいる動物たちは雨が苦手なものがほとんどですが、その代表はヤギとロバです。いつもは外で遊ぶのが大好きなヤギですが、雨が降り出すと途端に様子が変わります。体に雨粒が少しでも当たるのを感じると一目散に小屋に帰り、あつという間に広場には一頭もいなくなってしまうのです。

雨にはとても敏感で、にわか雨や雷雨の前には落ち着かない様子で走り回ったり飛び跳ねたりする姿も見られます。天気の変化や気圧の変化などを本能的に感じるようです。

ロバも同様で、雨が降ると大声で鳴いて飼育係を呼びます。特にオスのリクは雷が苦手で、鳴り始めると少しパニックになってバタバタと走り始めます。飼育係が小屋に向かうと小走り

で入口の扉まで付いてきて、早く入ろうと必死になります。ウサギやモルモットたちも体が濡れてしまうと体温が下がりが元気がなくなってしまうので、雨の時は小屋の中で過ごします。クジャクやセキセイインコも屋根や木の下で雨宿りをします。雨の日の動物園はみんな小屋に入りたがりしているので、いつもより静かに感じます。

私たち飼育員も梅雨どきには気がつけなくてはならないことがあると思います。小屋の中とはいえ、雨で冷えて込むと動物たちが体調を崩しかねません。食べ物や飲み物を食べて動物たちがお腹を壊さないようにしてはなりません。小屋の中も乾きにくいので病気が発生しないようにこまめに掃除をします。

梅雨が明ければいいのですが、そうすると今度は厳しい暑さがやってくるので、それはそれで大変です。動物たちにも飼育係にとっても憂うつな時期はなかなか終わりません。

（こどもの国動物園 高橋 麻里）

こどもの国 6月・7月の催し

☎045-961-2111

6月

- 1日回 牛乳まつり 雪印こどもの国牧場で開く恒例の食育イベント。雨天中止。
- 1日回・14日回・15日回 軽スポーツであそぼう 竹馬、フラフープ、なわとびなどの遊具の無料貸し出し。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 7日回・8日回 自然スタンプビンゴ 動物や植物、施設などのスタンプを押した台紙を持って園内を回り、同じものを見つけてビンゴをつくる。10時～14時、正面入口広場で受け付け。参加費50円。雨天中止。
- 7日回・14日回・21日回 あそびの広場 遊びのボランティアによるかざぐるまなどの簡単な工作。11時～15時。プール発券所前。
- 8日回・22日回 虫とりをしよう どんなどころにどんな虫がいるか探しながら虫とりに挑戦しよう。10時30分、正面入口広場に集合。無料。雨天中止。
- 14日回 竹馬教室 こどもの国のスタッフに竹馬のコツを教わって、オリジナル竹馬検定に挑戦しよう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 15日回 フラフープ教室 フラフープのギネス記録保持者の山田祐也さんによる教室。13時～15時、中央広場。雨天中止。
- 15日回 紙飛行機を飛ばそう 輪ゴムを使って飛ばす紙飛行機をつくる。町田紙飛行機倶楽部のスタッフが指導。11時～14時30分、中央広場。雨天中止。
- 21日回・22日回 大道芸に挑戦しよう ボールジャグリングやディアボロ、皿回しなどに挑戦しよう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 21日回・22日回 皿回しをつくらう 紙皿で皿回しの道具をつくります。上手に回せるように練習しよう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 22日回 紙芝居ライブ 「心をつなぐ紙芝居の会」の森内直美さんと尾花栄一さんによる公演。11時、13時、15時、児童センター視聴覚室。
- 28日回・29日回 かざぐるまをつくらう とってもよく回るこどもの国オリジナルのかざぐるまをつくらう。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 29日回 歴史をたずねて こどもの国に今も残る旧陸軍の弾薬庫跡を見学し、当時の生活ぶりを振り返る。懐中電灯、虫よけ、飲み物を持参。10時30分、正面入口広場に集合。無料。雨天中止。

7月

- 5日回・6日回 七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹に飾ろう。10時～16時、正面入口広場。雨天中止。
- 5日回・6日回 笹プレゼント 七夕飾り用の笹を15時から正面入口広場で配布、なくなり次第終了します。雨天中止。
- 5日回・6日回 自然スタンプビンゴ 6月と同じ。
- 5日回・12日回・19日回 あそびの広場 in せせらぎ 6月と同じ。せせらぎ前のテント。雨天中止。
- 12日回・13日回 軽スポーツであそぼう 6月と同じ。
- 12日回 竹馬教室 6月と同じ。
- 13日回 フラフープ教室 6月と同じ。
- 19日回 屋外プール・オープン 8月31日回まで。10時～16時。入場は15時30分まで。

プール利用の際の料金表

	プール入場料 (別にこどもの国 入園料が必要)	セット券 (こどもの国入園料 +プール入場料)	プールメイト (期間中のこどもの 国入園料 +プール入場料)
おとな	600円	1,100円	4,000円
小・中学生	300円	450円	2,000円
幼児(3歳以上)	300円	350円	1,500円

- 19日回～21日回 ペットボトルロケット ペットボトルに紙パックの翼をつけて飛ばしてみよう。500mlのペットボトル2本持参。10時～15時、中央広場。雨天中止。
- 20日回・21日回・26日回・27日回 せせらぎ工作 簡単な工作指導。20日・21日「ぱっちゃんカエル」、26日・27日「かざぐるま」。10時～15時、せせらぎ。雨天中止。
- 20日回 紙飛行機を飛ばそう 6月と同じ。
- 20日回 紙芝居ライブ 6月と同じ。時間は13時、14時、15時。
- 27日回・8月3日回 夏休み昆虫教室 昆虫の生態観察。11時、野外炊事場に集合。定員60人。小雨決行。7月7日回午前9時から電話予約受け付け。
- 27日回・8月3日回 セミの羽化とカラスウリの花観察会 セミの羽化と夕暮れに開花するカラスウリを観察。18時30分、多目的広場に集合、20時30分頃まで。小雨決行。定員各日120人、参加費600円。7月7日回午前9時から電話予約受け付け。
- ◇児童センター工作教室 開始時間は10時、11時、13時、14時の4部制。定員は各部15人、参加費300円。▽6月1日回・15日回葉っぱのスタンプ▽29日回羊毛のペーパーウェイト▽7月6日回ビー玉万華鏡づくり▽20日回・21日回スライムをつくらう
- ◆わくわく焼き物体験 開始時間は午前の部10時30分、午後の部13時。児童センター。定員は各部20人、参加費700円。仕上がりは約2カ月後。▽6月8日回・22日回葉っぱプレートづくり▽7月13日回ぞうがんカップづくり▽27日回シーサーづくり
- こどもの国牧場の催し ☎045-962-0511
- ◇バターづくり教室/日曜 13時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着12組、参加費1組500円。
- ◇チーズづくり教室/日曜 14時、ミルクプラント2階。開園と同時にミルクプラント売店で受け付け。先着8組、参加費1組500円。
- ◇乳搾り体験/土曜・日曜・祝日 11時、牧場牛舎前。開園より牧場エサ売り場で整理券配布。先着50人(4歳以上)、参加無料。雨天中止。

各地のこどもの国 6月・7月の催し

(詳しくは各園ウェブページを参照)

- 北海道子どもの国(砂川市) ☎0125・53・3319**
6月29日 第27回アメニティ・タウンすながわマラソン大会
- 霊山(霊山)子どもの村(福島県伊達市) ☎024・589・2211**
～7月13日 マリーニ*モンティーニ原画展▽6月1日・22日 ムダムダ製造工場▽8日 special 木工 day「時計をつくろう」▽15日 ぼくとわたしのそうぞうのせかい▽29日・7月6日 トランスパレントで七夕かざり▽7月13日 いまの火山、磐梯山とむかしの火山、霊山▽第1・2・3の国のんびり自由木工▽第4・5園 土あそび陶げい
- 千葉こどもの国「キッズダム」(市原市) ☎0436・74・3174**
6月1日 フリスビー投げ競争▽6月中の国々園 ワークショップ「テルテル坊主のキーホルダー作り」、父の日オリジナルマグカップ&キーホルダーを作ろう▽15日 県民の日「親子でつりを楽しもう!」▽21日～7月7日 七夕かざり▽22日 みんなでチャレンジ!室内版ホームラン競争!▽29日 ボールプール宝探し▽7月5日・6日・12日・13日・19日～8月31日 夏のちびっこ縁日広場▽6日 デコセミづくり!▽13日 チャンバラこどもケ原大合戦!!▽19日～8月31日の国々園 夏休みワークショップ「うちわ&風鈴づくり」、こども工作教室「竹筒の水でつぼう作り」▽20日 平成5大ライダー ショー▽27日 かき氷早食い競争
- 愛宕山こどもの国(甲府市) ☎055・253・5933**
6月1日 さつまいもを育てよう!(収穫は10月5日の予定)
- 富士山こどもの国(静岡県富士市) ☎0545・22・5555**
6月・7月の国々 アルパカとのふれあい、押し花工房、竹細工工房▽6月・7月の国 かる石工房▽毎日(荒天時中止) パークゴルフ、カヌー体験、ディスクゴルフ▽7月3日～ 水遊び広場
- 愛知こどもの国(西尾市) ☎0563・62・4151**
6月1日 しぜんあそびの日②▽7日～29日 近隣小学校絵画作品展▽7日・8日 にぎやか図書館③▽8日 科学あそびの日①▽10日～7月4日 再生スイーツ▽15日 ぼうけんあそびの日①▽22日 ファミリーアウトドアクッキング①▽29日 プレイワーカー養成講座①▽7月5日・6日 七夕飾りをつくろう▽8日～8月3日 ちぎり花火▽12日～13日 にぎやか図書館④▽13日 科学あそびの日②▽19日 しぜんあそびの日③▽20日～21日(1泊2日) こどもキャンプ▽27日 あーとdeさいえんす②
- 岐阜県こどもの国(養老町) ☎0584・32・0501**
6月14日 <お父さんありがとう>「ガラス彫刻&デコプレート作り体験!」▽21日 お話の日、ほほえみオカリナ・ミニコンサート▽22日 季節のイベント「七夕飾りを作ろう!」▽7月12日 アクセサリーづくり&エコセラを楽しもう!、お話の日▽19日 季節のイベント「Let's enjoy こどもプール!」、「ひょうたん絵をかこう!」
- びわ湖こどもの国(滋賀県高島市) ☎0740・34・1392**
6月1日 カタカタきつき作り▽7日 色紙で作ろう▽8日 科学で遊ぼう▽14日～15日 こどもの国フェスタ▽21日 なるおもちゃ作り▽22日 じゃがいも掘りとじゃがバター作り▽28日 布DEアート▽29日 大きな絵を描こう
- 鳥取砂丘こどもの国(鳥取市) ☎0857・24・2811**
6月1日 わんぱく遊び▽7日・8日 鉄道を楽しもう▽14日・15日 父の日プレゼント「お父さんパン」▽21日 おじいちゃん・おばあちゃんとのづくり▽22日 こどもの国ステージ▽28日 わくわく自然体験▽29日 異国の文化を楽しもう
- 沖縄こどもの国(沖縄市) ☎098・933・4190**
6月1日 ンマハラシー～琉球競馬～▽28日 第9回 沖縄こどもの国杯 小学生ドッジボール大会▽7月26日～8月30日の国 サタ ZOO ナイト～夜の動物園

春まつりは大にぎわい

4連休に5万5千人!

ゴールデンウィークの5月3日(土)から6日(火・振休)に恒例の春まつりを開催しました。好天に恵まれた4日(日)は2万2千人の入園者を記録、4連休で合計5万5千人の方がさまざまなイベントなどを楽しみました。



5日(月)はこどもの国の開園記念で中学生までの入園料が無料。朝には雨が降っていたにもかかわらず、子どもたちは4千人が集まってくれました。イベントで特に人気を集めたのは、4日に行われた「列車戦隊トッキュウジャー・ショー」でした。午前と午後の2回、中央広場の特設ステージは大歓声に包まれました。3日から5日に行われた無料イベント「カブトをつくろう」では、自分で折ったカブトをかぶって記念撮影。「まわしてあそぼう&大道芸に挑戦しよう」では、ポールジャグリングやコ

6月8日(日)と22日(日)に身近な虫たちを観察する「虫とりをしよう」(雨天中止)を行います。予約不要の自由参加です。お父さんやお母さんも一緒に参加してください。10時30分に、入口改札を入つてすぐの広場右側に集合です。注意事項の説明の後で、講師の先生と一緒に園内の水辺や草地



虫をつかまえて観察しよう

マ、フラフープ、けん玉などのコツを教してもらいながら、子どもも大人も汗を流しました。児童センターでは「こいのぼりペンダント」と、本格的な置物になる焼き物体験の「こいのぼり作り」にたくさんの方が参加しました。

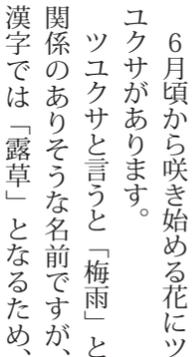
解散場所は白鳥湖近くのビジターセンターです。主としてこどもの国の「自然のボランティア」が集めた生き物の標本などが展示してあり、園内の自然について詳しく知ることが出来ます。図鑑や本もありますので、出会った虫たちのことを調べることが出来ます。

梅雨を迎える時期になりました。雨だと、外に出かけるのが面倒に感じる方も多いのではないのでしょうか。しかし、草花にとつては恵みの雨。活き活きとしている様子を多く見かけることができます。6月頃から咲き始める花にツユクサがあります。ツユクサと言うと「梅雨」と関係のありそうな名前ですが、漢字では「露草」となるため、

雨とは関係ありません。露を帯びた草の意味で、朝露を受けて咲き始めることからつきました。ツユクサは、青い花びらを2枚持った花だと思っている方がいます。しかし、本当はもう1枚、小さな白い花びらがあったり、計3枚の花びらを持った花なのです。2枚の青い花びらを耳に、花



はかない野花、ツユクサ



サ。花を摘み、白い紙にこすりつけてみて下さい。青い花びらと黄色い花粉が、まるで夜空にホタルが飛んでいるような色を付けます。色は時間が経つても変わることなく、長く楽しむことができます。昔はツユクサと同種で花の大きなオオボウシバナが、染め物の下絵を描くのに使われていました。下絵でするので、描いても水で洗うと落ちるの

が特徴です。寿命は短く、早朝に開き、日が高くなるとともにしおれてしまふ儚い花。晴れた空の下の花たちも明るくてきれいですが、雨に濡れた花に目を向けると外出も素敵なひとときになりますよ。(プロ・ナチュラリスト 石井 碧)

香りもいろいろ、ネピア ウェットトン!

80枚入り



- 詰替えずに使えて便利!
- 片手で簡単に取り出せる!

スマートブタ ウェットトン

お出かけにピッタリの30枚入りもよろしくね!

除菌 ウェットティッシュ





2度目のご視察

1963年

皇室と
ともに

2015.5.5
50周年へ

皇太子殿下、美智子妃殿下（現在の天皇皇后両陛下）は昭和38年12月5日、形を整えつつあるこどもの国に2度目のご視察にいらっしゃいました。

前回と同様、外周道路から内周道路のコースをお車で。人造湖を見下ろすクヌギ林の丘に立たれた両殿下は、かつて飼われていた白鳥をご覧

になり、なつかしそうです。完成していた牧舎では、妃殿下がホルスタイン種の乳牛にエサをお与えになりました。建設中の中央広場には、日産自動車が試作した2人乗り子ども自動車が展示されていました。7歳の小学生が運転する様子をご覧になり、妃殿下はここにこされました。



竹馬で楽しく遊びながら、いろいろな乗り方に挑戦してみませんか。6月14日（土）に中央広場で、こどもの国オリジナルの竹馬検定も行う竹馬教室を開催します。

検定内容は、前に5歩以上歩

合格すると、メダル式の認定証をお渡しいたします。竹馬のコツをつかむには、前降りの練習をしてみてください。竹馬を肩幅ほどに開き、前に傾けて片足をのせ、続いてもう片方の足を乗せたら、竹馬をさらに傾けて前に倒れるようにして飛び降ります。これを繰り返すと、つま先に体重をかけて前傾姿勢をとると

竹馬教室で腕だめし

検定は10段階 目指せ1級

く10級から、1mくらいの高さ

大道芸
を
楽しもう

①
ジャグリング
編



いう大事なポイントが身に着きます。慣れると、両足を乗せたままに歩けるようになります。次第に前に歩くことができるよう

になります。竹馬教室では竹馬の貸し出しをするだけでなく、スタッフが練習方法もご案内します。

翌15日（日）には「フラフープ教室」を開催いたします。詳細はホームページをご覧ください。

「大道芸に挑戦しよう」というイベントでは、色々な道具を貸し出しますが、難しそうでもコツをつかむと楽しく遊べます。今回から3回に分けて大道芸の遊び方をご説明しますので、試してみてください。まずは「ボールジャグリング」です。3つのボールを使ってカスケードという技に挑戦しましょう。右手に2個、左手に1個ボールを持った場合、最初に右手から左手へ向けて斜めにボールを投げ、そのボールを左手で受け取る前に、左手のボールを右手に向けて斜めに投げます。今度は、そのボールを右手

で受け取る前に、右手のもうひとつのボールをやはり斜めに左手に向けて投げます。つまり、ボールを投げてから受け取るという動作を繰り返すのです。このときのコツは、ボールを斜めに投げる時の高さを同じにすることです。リズムが一定になって続けやすくなります。6月21日（土）、22日（日）に「大道芸に挑戦しよう」を開催します。ジャグリングボールやディアボロなどの小道具の貸し出しをして、スタッフが使い方やレクチャーします。詳細はホームページをご覧ください。

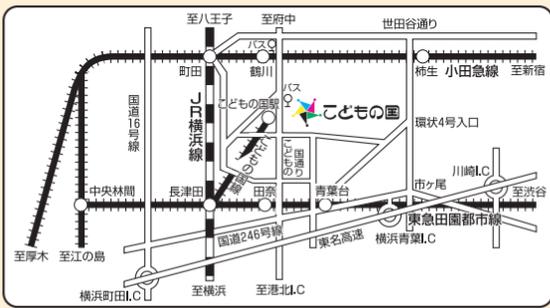
こどもの国

〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
☎ 045-961-2111 Fax 045-962-1366
http://www.kodomonokuni.org

開園時間 9時30分～16時30分（7月、8月は17時まで）
入園は15時30分まで（7月、8月は16時まで）

休園日 毎週水曜日（水曜日が祝日の場合は開園します）、12月31日、1月1日

交通 東急田園都市線・JR横浜線「長津田駅」でこどもの国線に乗り換え7分、「こどもの国駅」下車▽小田急線「鶴川駅」下車、「こどもの国」徒歩10分、「こどもの国」下車



入園料	一般	団体		回数券 11枚つづり (6カ月有効)	年間パスポート	
		30人以上	300人以上		年間利用券	ウィークデypass
おとな	600円	480円	360円	6,000円	10,000円	3,000円
高校生	600円	360円	290円			
中学生	200円	160円	120円	2,000円	5,000円	1,000円
小学生	200円	120円	90円			
幼児※	100円	80円	60円	1,000円	4,000円	500円

◎平日シルバー割引 65歳以上の方の平日（土曜・日曜・国民の祝日・休日以外の日）の入園料は300円。入園券売り場で身分証明書など、ご本人の年齢が確認できるものを提示して、「平日シルバー券」をご購入ください。

◎障害者手帳・療育手帳・小児慢性特定疾患児手帳・精神障害者保健福祉手帳などをお持ちの方は本人と付き添い1人が半額になります。入園券売り場で手帳をご提示ください。※幼児は3歳以上です。0～2歳は無料。

駐車場（1700台収容）	普通車	マイクロバス	大型バス
駐車料（1日1回の料金）	900円	1,100円	1,600円

◎土・日・祝日は駐車場と周辺道路が大変混雑します。電車・バスのご利用をお願いします。

■雪印こどもの国牧場 〒227-0036 横浜市青葉区奈良町 700
（雪印こどもの国牧場は、こどもの国の園内にある施設です）
ご案内 ☎ 045-962-0511 Fax 045-962-0512
http://www.kodomonokuni-bokujyo.co.jp

子育てという、しあわせ。

2014年
6月号

ASAHI
朝日新聞出版

AERA with Baby

■定価700円(税込) ■A4判変型-148ページ ■奇数月15日発売（※一部地域で発売日が異なります。）

好評
発売中

いつも笑顔のママでいるために

「自分の時間」を
どうつくる?

「どうして私だけ、
こんなに忙しいの!？」

夜泣き専門保育士が指南
「寝ない」「夜泣き」を解決します!

人気の習い事トップ3! 運動 英語 音楽
習い事いつ始める? ●「才能の見つけ方」
●「わが子に合う習い事」

受けるメリット・デメリットを考慮
予防接種の基礎知識

好評連載 「音楽と本」矢沢心 「伝説のパパ」中村憲剛



お求めは書店、ASA（朝日新聞販売所）でどうぞ。 http://publications.asahi.com/

未来は、ミルクの中にある。
雪印メグミル

ガセリ菌の
チカラで、
一歩進んだ
健康習慣。

ガセリ菌
SP株
ヨーグルト